

岡見小学校だより

は き ょ う



波響

子どもにつけたい
こからの時代を生き抜く力

【自治力】ひととつなぐ力
【学力】学びに向かう力
【体力】やりきる力

めざす子ども像
思いやりとやる気

お:思いやりのある子
か:考え創りだす子
み:自らきたえる子

令和6年
2月8日
No.20
(通算No.702)
校長 細川寿俊

小学校6年間 体験学習の集大成

何年前からでしょうか、浜田市内の全小中学校の卒業証書の紙が“石州和紙”になりました。手漉き和紙独特の風合いがあり、厚みもあって本当に素敵な卒業証書です。

岡見小学校に赴任する前から、三隅の学校では卒業生自身が自分の卒業証書用の紙を手漉きで作るということは聞いていましたが、まさかここまでやっているとは知りませんでした。

卒業式に向けた卒業証書作りの活動は、何と、原料となる楮（こうぞ）を栽培することからはじまりました。しかも学校の校庭に楮畑が……。岡見小学校に初めて来た時、校庭に“謎の案山子”が立っていて不思議だったのですが、その謎が解けました。

6年生はこれまでに、こんな体験学習をしてきました。

新型コロナ・インフルエンザ・胃腸炎 etc

新型コロナが流行し始めてからは学校でも、日本全体でも、インフルエンザの大流行はありませんでした。インフルエンザだけではなく、新型コロナを除く多くの感染症は本当に影を潜めた状況でした。

あれから4年・・・影を潜めていた様々な感染症が一気に目を覚ましたような状況になっています。

第10波とも言われる新型コロナはもちろん、インフルエンザ（AもBも）、ノロ・ロタ・アデノなどのウイルスによる胃腸炎など、何でもありの状態です。岡見小学校でもインフルエンザで学年閉鎖をしました。

17日（土）には、まとめの発表会を控えています。だからというわけではありませんが、大切なまとめ、集大成の時期を有意義に過ごすためにも、体調の管理をお願いします。

【楮（こうぞ）の栽培・芽かき作業】



【原木剥ぎ&黒皮そぞり】



【紙漉き】



【石州和紙・石州半紙学習】



体験活動に加え、石州和紙の歴史や継承のための努力、新しい取り組みなどについても学習しました。



【活動の最後は・・・】

この体験学習の最後は、6年間の小学校生活の最終日・・・卒業式です。

これまでにたくさんの先輩が、自分で作った卒業証書を手にとって卒業していきました。そして今年新たに10人の卒業生が巣立っていきます。まさに6年間の集大成と言える体験学習だと感じています。